



平成29年8月9日

各位

会社名 日進工具株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 後藤 弘治  
 (コード番号: 6157 東証第二部)  
 問合せ先 執行役員管理部長 田島 寛  
 (TEL. 03 - 3763 - 5672)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向及び本日公表した「特別利益及び特別損失の発生に関するお知らせ」の内容を踏まえ、平成29年5月12日に公表した平成30年3月期第2四半期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,580	1,030	1,040	700	55.98
今回修正予想(B)	4,580	1,120	1,130	830	66.38
増減額(B-A)		90	90	130	
増減率(%)		8.7	8.7	18.6	
(ご参考)前第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	4,421	1,109	1,119	751	60.09

平成29年1月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり四半期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,130	2,090	2,100	1,450	115.97
今回修正予想(B)	9,130	2,180	2,190	1,550	123.96
増減額(B-A)		90	90	100	
増減率(%)		4.3	4.3	6.9	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	8,825	2,013	2,026	1,420	113.63

平成29年1月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,920	940	660	52.78
今回修正予想(B)	4,070	1,010	770	61.58
増減額(B-A)	150	70	110	
増減率(%)	3.8	7.4	16.7	
(ご参考)前第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	3,757	933	655	52.46

平成29年1月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり四半期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,810	1,810	1,270	101.57
今回修正予想(B)	7,960	1,880	1,340	107.17
増減額(B-A)	150	70	70	
増減率(%)	1.9	3.9	5.5	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	7,492	1,569	1,143	91.44

平成29年1月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

## 2. 業績予想修正の理由

スマートフォンの高機能化に加え、AIやIoTの拡大もあり、電子部品や半導体が好調に推移したこと、また自動車関連でも運転支援システムの登場やライトのLED化に伴うデザイン性の向上等により、より高度な加工が必要となったこと等を背景に、当社製品の需要は順調に推移しております。売上高に関しましては、ほぼ想定通りとなっておりますが、ユーザーの精密・微細加工ニーズの高まりから、小径サイズの製品の割合が増え、CBNやPCDを用いた高付加価値製品も好調となっております。期初から足元までにおいて、生産量の増加に伴う設備稼働率の向上に加え、小径サイズや高付加価値製品の増加もあり、利益率が想定を上回ったことから、業績予想を修正いたしました。

また、本日公表いたしました「特別利益及び特別損失の発生に関するお知らせ」の内容を踏まえ、特別利益及び特別損失の発生を業績予想に反映いたしました。

なお、個別業績予想の修正に関しましては、上記と同様の理由によるものでありますが、日進工具香港の連結対象期間となる年初の状況が悪かったことから、連結売上高は据え置きとしております。

以上